

平成 31 年 東京芸術大学大学院 美術研究科 (修士課程) 入学試験

美術解剖学専攻

筆答試験 (語学能力) 英語

「出題意図」

英語の読解力を測ると共に、美術解剖学を研究していく上で必要な能力を測ることを目的とする。

「採点にあたっては、上記出題意図に即し、以下のポイントを重視した」

- ・英語の読解力があるか。
- ・こなれた日本語に訳す能力があるか。
- ・文章全体から筆者の主張を読み取り、その主張を把握する能力があるか。
- ・書かれた文章に対して、批判的に読み込み、それに対する自身の意見を述べることができるか。

平成31年 東京芸術大学大学院 美術研究科（修士課程） 入学試験

美術解剖学専攻

筆答試験（小論文）

「出題意図」

美術解剖学の研究者として、本人に即したプランを持っているか、またそれを実行する能力があるかを測ることを目的とした。

「採点にあたっては、上記出題意図に即し、以下のポイントを重視した」

- ・研究テーマが、美術解剖学分野の内容に合致しているか。
- ・上記テーマが今後の美術研究においてどのように資する可能性があるか。
- ・美術研究として修士課程にふさわしいクオリティがあるか。
- ・研究プランを立てる能力があるか。
- ・自分の考えを伝えるスキルを持っているか。
- ・上記については、文章力のみならず、イラスト等のビジュアル表現力もあるか。

平成31年 東京芸術大学大学院 美術研究科（修士課程） 入学試験

美術解剖学専攻

観察力試験

「出題意図」

美術解剖学を研究していく上で必要な、自然物の観察能力やそれを記録・表現する能力を測ることを目的とする。

「採点にあたっては、上記出題意図に即し、以下のポイントを重視した」

- ・モチーフの形態をきちんと把握する能力があるか。
- ・それを描く能力があるか。
- ・モチーフに対する発見や知識が、どのようなものか。
- ・美術に必要なセンスが備わっているか。